



\WE ♥ MIYOSHI!\

また会いましょう

みよしまつり最高!



POINT! 絆をつないで31回目
絆 地域の力で町をひとつに

「みよしまつり」の名で初めてまつりが開催されたのは1991年で、第1回みよしまつりの来場者数は約1万人でした。約30年間で来場者は5倍となり、大きなまつりに成長しました。それを運営しているのは、実行委員会や行政連絡区、各団体など、たくさんの住民の皆さん。みよしまつりは地域の人々の力で町がひとつになる、大切なイベントです。



5 万人ほどが来場し、大盛況で幕を閉じた今年のみよしまつり。一年のうちで最も多くの人が三芳町に集まり、たくさんの人々の新しい出会いや再会、そして、海を超えたつながりが生まれました。「みよしまつりに参加して、三芳町のことが大好きになりました。このまま移住したいくらいです」とPJ市のダンサーたちは嬉しそうに語ります。海外から訪れた人々にも町の魅力を伝えたいみよしまつり。それを作り



↑会場のアナウンスなどを担当しているボランティアスタッフ。

みよしまつり第1回開催当時のチラシ



絆をつなぐ！
みよしまつり



上げたのは行政連絡区やボランティア、出演者といった、たくさんの方々の力です。「楽しいみよしまつりを作りたい」という想いから生まれた一晩の宴。地域のあたたかいつながりが、訪れた人々にも広がったこの日、夜空に咲いた花火とともに鮮やかな夏の思い出が刻まれました。



↑屋台でまつりを盛り上げた地域の人たち。たくさんの想いがみよしまつりを作りました。

人・絆・地域・世界!

「つながる」まつり

約5万人が訪れたみよしまつり。会場ではたくさんの出会いやつながりが生まれ、夏の終わりを鮮やかに彩りました。

